



平成 26 年 10 月 16 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 由利 孝  
(コード：3762、東証第一部)  
問合せ先 執行役員管理本部長 森脇 喜生  
(TEL. 03-5792-8601)

## 米 Pica8 社が発表した新しいネットワーク OS 「PicOS」の トライアルライセンスを、エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社が 無償提供開始

### 記

当社の連結子会社であるエヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：関根 尚、以下「NCLC」）は、米 Pica8（ピカエイト）社（Pica8 Inc. 本社：カリフォルニア州パロアルト CEO：James Liao、以下 Pica8）の新しいネットワーク OS 「PicOS」のトライアルライセンスを無償で提供開始しましたので、添付の通りお知らせします。

これまで各ネットワーク機器メーカー独自の仕様で開発された高額なネットワークスイッチを、市場に出回る汎用品だけで実現したハードウェア「ベアメタル・スイッチ」に Pica8 の「PicOS」をインストールしフレキシブルで廉価なネットワーク機器として利用できます。

お客様は「PicOS」を、ベアメタル・スイッチにインストールして利用するか、従来通り、あらかじめ「PicOS」を搭載した Pica8 社のスイッチ・P シリーズを採用するか選択することが可能となり、ネットワーク機器の大幅なコストダウンを図れます。

NCLC はトライアルとして「PicOS」を無償提供を開始しました。

以 上

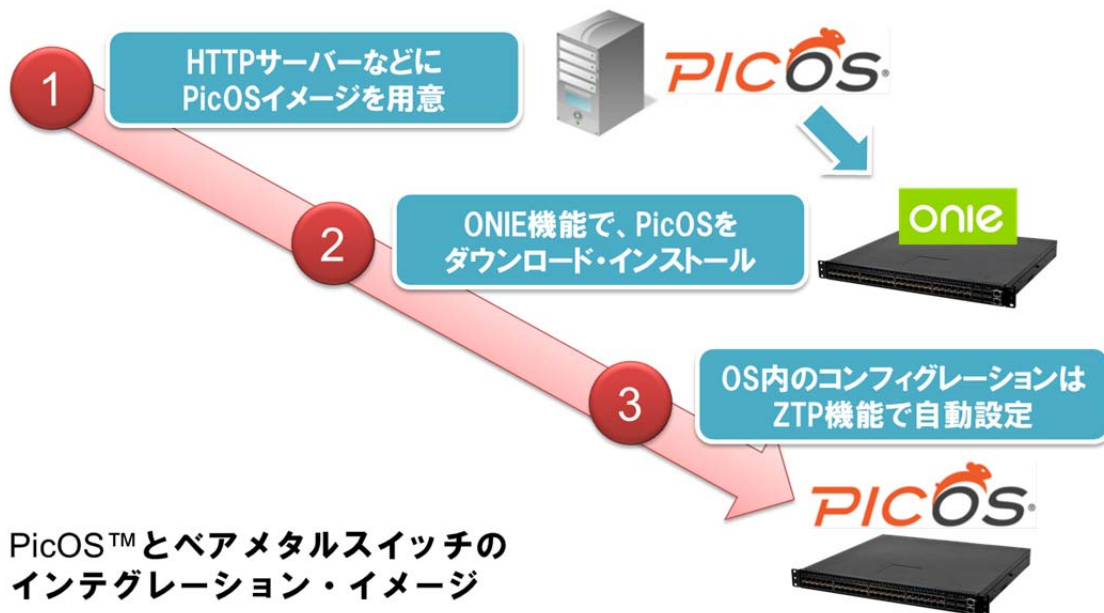
2014年10月16日  
エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社

## Pica8、ONIE 対応ネットワーク OS をリリース

～Open Network Install Environment (ONIE) で、Pica8 のオペレーティングシステム(OS)とベアメタル・スイッチのインテグレーションが容易に～

エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 関根 尚、以下 NCLC)は、Open Network Install Environment (ONIE) に対応した、Pica8 Inc.(本社:米国カリフォルニア州パロアルト、CEO:James Liao、以下 Pica8)のネットワーク OS「PicOS™」の提供を開始します。これにより、Pica8 のユーザは様々なベンダーが提供する『ベアメタル』スイッチの中から価格や性能など、利用目的に応じた製品をピックアップし、PicOS™をインストールすることで独自のプラットフォームを構築することが可能となります。

NCLC は Pica8 の国内総代理店です。



Pica8 のマーケティング部長である Steve Garrison は以下のように言っております。

「我々のゴールは、選ばれたネットワーク機器とソフトウェアの中から組み合わせることを可能にすることです。PicOS™は大手機器製造ベンダーのベアメタル・スイッチをサポートしており、ONIE をサポートしたことで、PicOS™とお客様自身が選んだベアメタル・スイッチの統合がこれまでになく容易になります。」

ONIE 環境は様々なスイッチベンダー、ソフトウェアベンダー、そしてチップ製造会社からの支援を受けています。

Big Switch Networks の共同創業者である Kyle Forster 氏は以下のようにコメントしています。

「Pica8 が ONIE に対応したことはとてもエキサイティングなことです。オープンで、ベアメタル・スイッチを取り扱うすべての者は、このような共通コンポーネント同士のコラボレーションが、ソフトウェアの品質を向上すると同時に、コスト削減につながる役目を果たすと認識しています。特に、ONIE とのコラボレーションはソフトウェア・ハードウェアベンダーによるユーザーエクスペリエンスの最適化をもたらします。」

Broadcom のプロダクトマーケティングディレクターの Eli Karpilovski 氏は以下のようにコメントしています。

「ONIE は BroadCom StrataXGS® Trident II スwitchのプラットフォーム上で増加するネットワーク OS のインストールを行うにあたり優れた環境の一つを提供します。ONIE への対応と、オープンネットワークスイッチに関するビジョンと、Open Compute Project の参加を表明した新しい OS ベンダーをサポートすることはとてもエキサイティングなことです。」

Cumulus Networks の事業部長である Reza Makekzadeh 氏は以下のようにコメントしています。

「ONIE は、お客様が個々の環境に一番最適なスイッチのハードウェアとソフトウェアをそれぞれ選択することを可能とする為に作られ、Open Compute Project に貢献しています。Pica8 が ONIE に参加することで、お客様とベンダーは等しく、オープンネットワークの活動が広がることの恩恵を受けることができます。」

Edge-Core 社の親会社で、自身のデータセンタースイッチの開発を行う Accton Technology 社のエンジニアリングならびに事業開発の上級部長である、George Tchapanian 氏は以下のようにコメントしています。

「ONIE と共に自社のスイッチを供給することで、今日様々なスイッチ OS ソフトウェアを選択できるとともに、ネットワークインフラの自動化をお客様にもたらしています。今後はさらなるスイッチ OS ソフトウェアを選択することが可能となります。」

Mellanox Technologies のプロダクトマーケティングの上級部長である、Amit Katz 氏は以下のようにコメントしています。

「10 年以上にわたり、Mellanox はより早い速度を用いてネットワークのボトルネックを解消し、より多くのデータを利用することを可能としてきました。Mellanox 10/40Gb/s イーサネットスイッチは、オープンなイーサネットアーキテクチャで構成され、最高のデータセンターパフォーマンスを得るために多様なソフトウェアを使用できる柔軟性と投資の包括的なリターンを得ることを可能とします。ONIE はオープンなイーサネットを実現するものであり、Pica8 が参加することによって、この適用が広がることをうれしく思います。」

Inventec 社の NDC ディレクターの Daphne Chen 氏は以下のようにコメントしています。

「Inventec はオープンソースならびにオープンソースコミュニティの強力な支持者であり、ONIE は OS プロビジョニングの自動化の環境を提供します。Pica8 が ONIE に対応したのは、素晴らしいことです。これによりお客様とベンダーが、独自のハードウェアと OS が選択できるといった大きな機会をもたらします。」

NCLC は Pica8 が ONIE への対応を表明したことを受け、ベアメタル・スイッチと PicOS™の統合による、CAPEX の削減を積極的に提案するとともに、オープンネットワーク環境のさらなる促進と、ユニークな SDN ソリューションの提案を通して、お客様のベネフィット向上を実現してまいります。

PicOS™に関するお問い合わせ、ONIE を用いたベアメタル・スイッチとのインテグレーションについてのお問い合わせは NCLC 基盤ソリューション事業部までご連絡ください。連絡先は本プレスリリース末をご参照願います。

---

#### ■ Pica8 Inc. について

---

<http://www.pica8.com/>

Pica8 は 2009 年の設立以来、オープンネットワーク時代のスイッチ OS (PicOS™) を安価で高性能な商用スイッチボックスに搭載し、データセンターに革新をもたらしてきました。PicOS™は従来のネットワークプロトコルのみならず、最新の SDN ソリューションを提供する高性能なスイッチ OS として、お客様の既存ネットワークを最新の SDN へと移行する柔軟なマイグレーションパスを提供しています。Pica8 はこれまで高価で閉鎖的であったネットワーク市場を、より自由でカスタマーベネフィットに優れた市場へと変えていくことを目指しています。

---

#### ■ エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社について

---

<http://www.nclc.co.jp/>

エヌ・シー・エル・コミュニケーション(略称 NCLC)は、海外のネットワーク、ストレージ、セキュリティ製品を取り扱うディストリビュータです。Pica8 社の国内総代理店として、これまで国内累計 1400 台(2014 年 9 月末現在)を超える SDN スイッチの販売実績を持っており、またオープンな SDN ソリューションの普及を目指し、日本国内の SDN システムの構築において豊富なサポートサービスの実績を持ちます。

#### ◇お問い合わせ先

**エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社**

〒150-6027 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー27F

基盤ソリューション事業部 営業部

TEL:03-5447-8512 E-mail: [pica8@nclc.co.jp](mailto:pica8@nclc.co.jp)

記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

2014年10月16日  
エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社

## Pica8、ベアメタル・スイッチ対応ネットワーク OS の 無償トライアル提供を開始

～お客様ネットワークに最適なネットワーク OS を3つのライセンス体系で提供～

エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 関根 尚、以下 NCLC)は、Pica8 Inc.(本社:米国カリフォルニア州パロアルト、CEO:James Liao、以下 Pica8)の、ベアメタル・スイッチ上で動作するネットワーク OS「PicOS™」のライセンス提供を開始します。また、トライアルのためのライセンスを無償で提供いたします。

NCLC は Pica8 の国内総代理店です。

NCLC は、このたびのネットワーク OS ソフトウェアのライセンス提供と共に、これまでどおり Pica8 ブランドのスイッチ製品である P シリーズの販売を今後も継続します。既存ネットワークを完全サポートすると同時に、SDN への移行も可能にするネットワーク OS(PicOS™)をお客様がご利用するにあたっては、ひとつはベアメタル・スイッチとの組合せによるご利用、もうひとつは、あらかじめ PicOS™を搭載した Pica8 社の P シリーズを採用することでのご利用、とふたつの選択肢が可能となります。

Pica8 のプロダクトマネージャである Olivier Vautrin は以下のように言っております。

「PicOS™の無償トライアル・ダウンロードを提供することによって、我々は最適でハイパフォーマンスなネットワーク・ハードウェアとソフトウェアが別々に購入することが可能であることをお客様に実感していただきたいと思っています。サーバーの世界ではもはや長年にわたって常識化している事実が、ネットワークの世界に訪れようとしているのです。」

PicOS™はインストールがたいへん簡単です。オープンソースベースの Open Network Install Environment (ONIE) 仕様の Boot ローダーを利用することで、ベアメタル・スイッチ上への PicOS™のローディングを、Zero-Touch Provisioning (ZTP) のようなツールによる自動化と同様に、シンプルに実現いたします。PicOS™のライセンスはいつでもアクティベートさせることが可能です。Pica8 社によるサービスやサポートの開始も含め、スイッチハードウェアへの PicOS™によるフルアクセスをいつでも可能にいたします。ライセンスのオプションは永続ライセンスまたはワンタイムライセンス、サイト毎ライセンス、あるいは、プリロードシステム向けライセンス等があります。

IDC のデータセンターネットワーク担当上級リサーチャーである Brad Casemore 氏は、Pica8 社のこのたびの無償トライアルについて以下のようにコメントしております。

「Pica8 のネットワーク OS (PicOS™) の無償トライアルの提供開始は、これまで SDN を推進しようとしていた企業や組織の前に立ちはだかっていた障壁を低くすることに貢献するだろう。多くのお客様にとって SDN は相対的に新しい技術であり、まだ開発途上であるということが、Pica8 の現在の認識だ。したがって、重要なことは、既存のネットワークから SDN への移行を容易にかつ低コストで実現するための様々なトライアルをお客様が実施できる環境を準備することであり、そのためには多くのベアメタル・スイッチ上で動作可能な豊富な機能を持つネットワーク OS の提供が大きな意味を持つだろう。」

PicOS™ は従来のネットワークと SDN ネットワークを容易にかつシームレスに統合することを可能にする業界初のベアメタル・スイッチ用のネットワーク OS です。PicOS™ は、SDN と OpenFlow によって機能拡張される従来のスイッチング・プロトコルやルーティング・プロトコルへ十分に広範囲なサポートを提供いたします。Pica8 の OpenFlow はユニークな Open-vSwitch (OVS) 実装方式によりフローテーブルを拡張させており強力です。PicOS™ は包括的で柔軟なコンフィグレーション環境をサポートいたします。Linux Shell、機能豊かな Command Line Interface (CLI)、あるいは様々な API (JSPN RPC, OpenFlow) セットをサポートします。PicOS™ はその動作環境である Linux カーネルに対して一切の変更をしていません。完全な Linux のひとつのアプリケーションとして動作いたします。したがってスレッドプロテクション等カーネルの持つアプリケーション保護機能によって安定した動作を保証されると共に、サーバーやシステム管理者にとって親和性の高い Chef や Puppet のような DevOps ツールとも互換性を持ちます。

PicOS™ の基本パッケージは、“Linux Switching OS” となります。

お客様のネットワークでの利用用途に従い、“Routing” または “OpenFlow” 等の追加エディションが選択可能です。

PicOS™ 無償トライアル、ソフトウェアライセンス、サポート・ベアメタル・スイッチについてのお問い合わせは NCLC 基盤ソリューション事業部までご連絡ください。連絡先は本プレスリリース末をご参照願います。

Features Included	Required PicOS Editions		
	Linux Switching OS	Routing	OpenFlow
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Network operation system using user space standard Debian Linux environment</li> <li>• Leverage vast array of standard Linux tools as a common management and operations framework</li> <li>• Zero Touch Provisioning (ZTP) functionality coupled with ONIE delivers a true bare metal to application environment.</li> <li>• Rich Layer-2 protocol stack with MLAG, seamlessly integrating into existing architectures</li> <li>• Full Layer-2 &amp; Layer-3 ACL support</li> <li>• IPv4 &amp; IPv6 Static Routing</li> </ul>	○		
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Rich OSPF and BGP protocol stacks integrating into existing spine / leaf architectures</li> <li>• IPv6 routing protocol support (OSPFv3, MBGP)</li> <li>• Multicast PIM support</li> <li>• NAT (depends on ASIC support)</li> <li>• VXLAN network virtualization (depends on ASIC support)</li> </ul>	○	○	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Leading OpenFlow 1.4 support through OVS 2.0</li> <li>• Deliver true seamless migration to SDN through CrossFlow mode (Layer-2 / Layer-3 and OpenFlow simultaneously)</li> <li>• Leveraging OpenFlow to control MPLS, GRE, NVGRE or VXLAN tunnels, delivering on the promise of open programmability</li> <li>• Support for all major OpenFlow controllers (for example: OpenStack Neutron ML2, OpenDaylight, Ryu)</li> </ul>	○		○
<ul style="list-style-type: none"> <li>• PicOS Bundle</li> </ul>	○	○	○

---

## ■ Pica8 Inc. について

---

<http://www.pica8.com/>

Pica8 は 2009 年の設立以来、オープンネットワーク時代のスイッチ OS (PicOS™) を安価で高性能な商用スイッチボックスに搭載し、データセンターに革新をもたらしてきました。PicOS™ は従来のネットワークプロトコルのみならず、最新の SDN ソリューションを提供する高性能なスイッチ OS として、お客様の既存ネットワークを最新の SDN へと移行する柔軟なマイグレーションパスを提供しています。Pica8 はこれまで高価で閉鎖的であったネットワーク市場を、より自由でカスタマーベネフィットに優れた市場へと変えていくことを目指しています。

---

## ■ エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社について

---

<http://www.nclc.co.jp/>

エヌ・シー・エル・コミュニケーション(略称 NCLC)は、海外のネットワーク、ストレージ、セキュリティ製品を取り扱うディストリビュータです。Pica8 社の国内総代理店として、これまで国内累計 1400 台(2014 年 9 月末現在)を超える SDN スイッチの販売実績を持っております。またオープンな SDN ソリューションの普及を目指し、日本国内の SDN システムの構築において豊富なサポートサービスの実績を持ちます。

### ◇お問い合わせ先

**エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社**

〒150-6027 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー27F

基盤ソリューション事業部 営業部

TEL:03-5447-8512 E-mail: [pica8@nclc.co.jp](mailto:pica8@nclc.co.jp)

記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。